カメラ 。キッチンの入口。







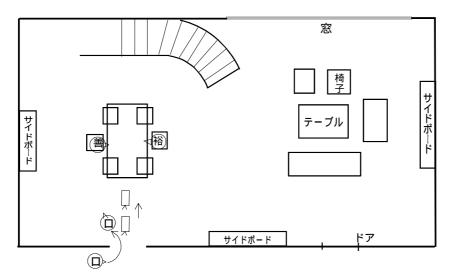
右の壁の向こうから、バースデーケーキを持ったロボットの体が現れる。フォローパン。



(ロボットはこちらへ向き直り、ダイニングに入る)カメラ、フォロートラックバックしながらパンアップ。



ロボットのバストになる。 (ロボットは右斜めへ向かう)



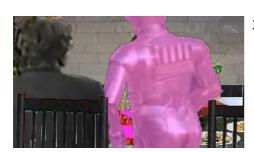
## 〔2〕安藤邸・LD



カメラ 。テーブル全体と三人。 (ロボットは善和の横へ行き、テーブルの真ん中にバースデーケーキを置く) カメラ、 ヘトラックアップ。

7





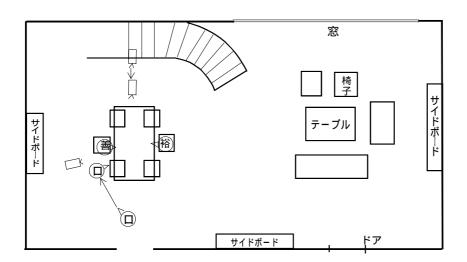
カメラ 。善和なめ裕美子のショットだが、最初はケーキを置くロボットの体で裕美子は見えない。

(ロボットは体を引く)

8



善和とロボットの体の間に裕美子。 (善和が『ハッピーバースデー』の歌を歌い始める) 善和「ハッピーバースデー・トューユー……」 (ケーキを見ていた裕美子は善和を見る)





善和の引いたバスト。カメラ 。 (ロボットも歌に加わる) 善和・ロボットの声「ハッピーバースデー・トューユー……」

9



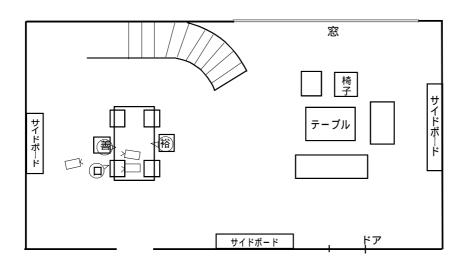
ロボットの引いたバスト。カメラ。 ロボット・善和の声「ハッピーバースデー・ディア裕美子……」



善和なめ裕美子。右にロボットの体の一部。カメラ。 善和・ロボット「ハッピーバースデー・トューユー」 (裕美子、立ち上がり、ローソクの炎を吹き消す) それをフォローパンアップ + ダウン。



(炎を吹き消す裕美子) アクションつなぎ。



## 〔2〕安藤邸・LD

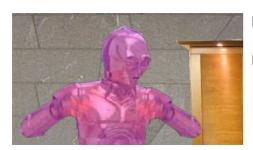


カメラ 。テーブル全体と三人。 (裕美子はローソクの炎を吹き消し終わる。善和は手を叩き始める。裕美子は椅子に腰かける)

1 2



善和の引いたバスト。カメラ 。 (善和、手を叩いている) ロボットの手を叩く音も加わる。 ロボットへパン。

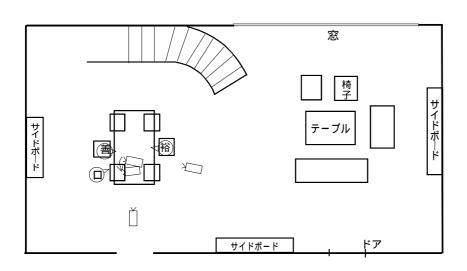


ロボットの引いたバスト。 (手を叩いているロボット) ロボットの手を叩く金属音が強くなる。



裕美子なめ善和。カメラ 。

善和「誕生日おめでとう。ついこの間まで子供だと思ってたのに、もう二十歳のレディーか。ますます天国にいるママに似てきたね」





裕美子のバスト。カメラ。 (微笑する裕美子)

15



裕美子なめ善和。カメラ 。カット14と同じ。 (善和はピンクの小箱を裕美子に差し出す) 善和「さあ、プレゼントだよ」

16

〔小箱は善和の向かって右の椅子に置いてあった設定である。 テーブルはガラス製だが、透明なガラスだと裕美子がプレゼン トの存在を知ってしまう可能性がある。したがって不透明なガ ラスである必要がある〕

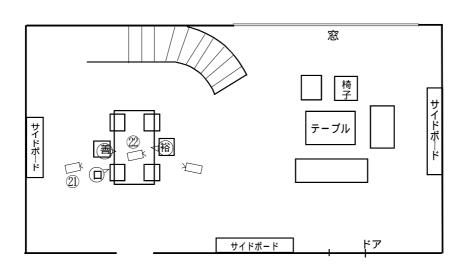


善和なめ裕美子。カメラ②。 (裕美子、小箱を受け取る) 裕美子「どうもありがとう」



裕美子の引いたバスト。カメラ②。 (裕美子、小箱の包み紙を破く)

18





善和のバスト。カメラ②。 (善和、微笑して裕美子を見ている)

19



裕美子の引いたバスト。カメラ②。カット18と同じ。 (裕美子、包み紙を取ると、小箱のふたをあける。そして中を 見て怪訝そうな顔をする。中に入っている物を取り出す) アクションつなぎ。

2 1

20



小箱のアップ。裕美子の手が中からピンクの鍵を取り出し、顔 の前へ持っていく。それをフォローパンアップ。



鍵なめで裕美子のクロースアップ。最初、ピントは鍵に合い、 裕美子の顔はぼけている。鍵から裕美子の顔へとピン送りする。 裕美子「(善和を見) これがプレゼント?」

